

種目	コード	
	4エリア 内局	4エリア 外局
シングルオペ	HFマルチバンド(28MHz以下)	NHF GHF
	VUマルチバンド(50MHz以上)	NVU GVU
	1.9MHzバンド	N1.9 G1.9
	3.5MHzバンド	N3.5 G3.5
	7MHzバンド	N7 G7
	14MHzバンド	N14 G14
	21MHzバンド	N21 G21
	28MHzバンド	N28 G28
	50MHzバンド	N50 G50
	144MHzバンド	N144 G144
	430MHzバンド	N430 G430
	1200MHzバンド	N1200 G1200
	マルチオペ	オールバンド
	SWL	オールバンド
チェックログ		CHL

呼出 ○電信「CQ JA4 TEST」 ○電話「CQ（オール）JA4コンテスト」

コンテストナンバー ○4エリア内局：RS (T) + 市区郡ナンバー ○4エリア外局：RS (T) + 都府県・地域等のナンバー

交信(受信)相手局 ○4エリア内局：日本国内で運用する全ての局 ○4エリア外局：4エリア内で運用する局

禁止事項 ○コンテスト中のマルチの異なる場所への移動 ○その他は、JARL主催コンテストに準じる

得点 ○アマチュア局 ・コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点 ・さらに、相手局とログが照合できた場合は、さらに1点追加 ・同一バンドにおいて同一局との交信は、電信・電話それぞれ1交信ずつ有効(電信・電話ともに1点) ○SWL ・送受信局間でコンテストナンバーの交換が完全にされた交信の受信を1点 ・さらに当該局とログが照合できた場合はさらに1点追加 ・同一バンドにおいて同一局の受信は、電信・電話それぞれ1受信ずつ有効(電信・電話ともに1点)

マルチプライヤー ○4エリア内局：4エリア内の異なる市区郡+4エリア外の異なる都府県・地域等の数 ○4エリア外局：4エリア内の異なる市区郡の数

総得点 ○シングルバンド：バンドで得た得点×バンドで得たマルチ(市区郡+都府県・地域等) ○マルチバンド：各バンドで得た得点×各バンドで得たマルチ(市区郡+都府県・地域等)

登録クラブ対抗 4エリア内の登録クラブ員で、登録クラブの登録クラブ番号の記載があれば、登録クラブごとに得点を集計

ログの提出方法 ○Webからの提出を強く推奨 ※1件ずつの手入力も可 http://ja4test.mydns.jp/ja4test_04.html 参照 ○Eメール ※Webからの提出がうまくいかない場合のみ利用 jj4kme + ja4test@gmail.com (注)手書きログは受け付けない

提出締切 3月29日(日)23:59まで ※Eメール等による受付通知はおこなわない。各自、提出状況をHPで確認

書類提出時の注意事項 ○コンテストに関わる交信は全て提出。重複交信もログから削除せず、記録を残すこと ※1回目の交信で相手局がミスコピーしている可能性があるため。「/4」等の有無は、運用時からデータ(ログ)作成、ログ提出に至るまで統一

4エリア

中国地方

地方本部

第4回オールJA4コンテスト

中国地方本部は、4年ぶりに「オールJA4コンテスト」を開催します。

今回より、コンテストログは、Webでの受付のみになりますのでご注意ください。

開催日時 3月15日(日)12:00～21:00

周波数帯 1.9MHz～1200MHz ※JARL主催コンテスト周波数準拠。1200MHzは、JARLアマチュアバンドプランに従うこと

電波型式 電信、電話

参加種目 ○シングルオペは、コンテスト中の運用にかかる全てのことを一人でおこなうこと ○異なるバンドの組み合わせによる、2種目へのログ提出を認める例) 7MHzと14MHz→OK HFマルチバンドと7MHz→NG

表彰 種目の参加局数が5以下は1位のみ、6以上10以下は2位まで、11以上は3位まで ※登録クラブ対抗部門も上記の基準に準じる
問合せ先 ml_ja4test@jarl.com

地方本部・山口県

Report 2025中国地方合同ハムの集い in 山口開催



中国地方本部は山口県支部と合同で、2025年11月2日、森田会長をお迎えし、6年ぶりとなるハムの集いを、山口県防府市(ルルサス防府とアスピラート)で開催しました。当日は、JL1FFA平和昌さんの「宇宙天気と電波伝搬」の講演や各種展示など、169名の参加者は楽しい一日を過ごしました。

岡山県

第11回電子工作教室atライフパーク倉敷

日時 1月18日(日) 13:00～16:00
会場 ライフパーク倉敷(倉敷科学センター・工作室)
倉敷市福田町古新田940 ☎ 086-454-0300
交通 ○瀬戸中央自動車・水島ICから10分 ○JR倉敷駅から、下電バス「大高・五軒屋経由JR児島駅行き」またはJR児島駅から、下電バス「塩生・呼松経由JR倉敷駅行き」で、ライフパーク倉敷西入口下車、徒歩20分 ○無料駐車場あり
参加対象 小・中学生と保護者12組
内容 AMラジオの製作
材料費 1,500円 ※当日持参
申込み 倉敷科学センター HP (https://kurakagaku.jp/kagaku_kouza.html) ☎ 086-454-0300

技術講習会at井原市星空公園

日時 2月15日(日) 10:00～15:00 (10:00受付開始)
場所 井原市星空公園 大倉龍王山 山頂 井原市美星町宇戸1165番地54
内容 ○CWなどの初心者講習会 ○ビギナー・カムバック相談会 ○技術相談会(当日可能な相談に限る) ○移動運用(事前に設備概要をお知らせください) ○参加者によるフリートーク等(会員相互の親睦を深めませんか?)
参加申込み JARL会員の方で下記連絡先まで
募集締切 2月1日
定員 20名
問合せ JE4LPS 白神和雄 [Eメール] je4lps@jarl.com
※最新情報は支部HPで確認

Report 電子工作教室at新田公民館開催



岡山県支部は、2025年8月24日(日)倉敷市新田公民館で小学2年生～中学生、合計11名を対象に、「災害時に役立つ防災ラジオ」をテーマにAMラジオ作り講座をおこないました。ラジオ完成後、希望者にアマチュア無線の体験局を運用していただきました。

Report おかやまミルクフェア2025に参加



岡山県支部は2025年11月1日、北長瀬未来ふれあい総合公園イベント広場でミルクフェアに参加しました。

JH4YRL公開運用/体験運用、モールス信号体験、電波を使った宝探しをおこないました。モール体験コーナーでは、少し練習して和文で自分の名前を打つ子供さんもあり、多くの方がモールスの体験を楽しんでいました。電波を使った宝探しでは、親子でアンテナを振って苦労しながらFOXを探しました。

Report 令和7年度岡山県・津山市総合防災訓練



岡山県支部は2025年11月15日(土)、津山市加茂町スポーツセンターを主会場として開催された防災訓練に参加しました。今年度は、孤立集落からメイン会場への画像伝送をD-STARレピータ津山430を使い、状況報告をアマチュア無線(音声)により実施しました。

展示会場では、JA4RLを利用し、公開運用/体験運用をおこない、地元登録クラブ有志のご協力のもと、D-STARによる画像伝送の説明と大ヶ山山頂アマチュア無線基地について紹介しました。

島根県

Report 令和7年度島根県支部大会・ハムの集い開催



令和7年9月14日(日)松江市大庭町「サンライフ松江」において、2年ぶりに島根県支部大会・ハムの集いを開催しました。

講演の部では、森田会長より「変わりはじめたJARL100周年を、未来に踏み出すきっかけに」。角田勉様より「コンテストへのお誘い」についてお話をいただきました。また、公開運用やメーカー展示、抽選会を実施し盛会裏に大会を終えることができました。

鳥取県

2026新春WEBミーティング

開催日 1月10日(土) 10:00～12:00 ※ZOOMにて開催

対象者 ○鳥取県在住のアマチュア無線家 ○鳥取県にゆかりのあるアマチュア無線家

申込・問合先 tottori-ml@jarl.com

申込締切 1月9日(金)

※詳細は支部HPを確認

2025年度鳥取県OSO訓練コンテスト

日時 1月25日(日) 08:00～12:00

参加資格 鳥取県内在住のアマチュア局(社団局を含む)

※運用地は鳥取県内ののみ

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド

周波数 3.5MHz帯, 50MHz帯, 144MHz帯, 430MHz帯

得点 ○双方からログが提出され、正しく記入されている場合1点 ○同一局との交信は、各バンド1交信

実施方法 和文による通報を相互に伝達 ○通報本文字

数20字以上 ○作文方法：本文冒頭にクレンLの5文字、次にRS(T)発信地の都市名を入れる。常置場所と異なる場合は、○○イドウとする ○送受方法：「呼出」と「応答」には「クレン」を3回前置。通報の伝送に際し、通話表使用は任意 ○運用場所：コンテスト期間中の運用場所の変更は、県内ののみ。各運用場所での通報文は実施方法に基づいて作文

報告書の提出 ○メールの場合：報告書をPDFに変換しメール添付にて提出 ○紙の場合：報告書を印刷して郵送にて提出 ※報告書様式(Word, PDF)は支部HPよりダウンロード ※双方からのログ提出が必須

提出先 ○メールの場合 test-34@jarl.com ※件名には「OSO訓練コンテスト(自局コールサイン)」 ○郵送の場合：〒683-0251 米子市兼久132-2 生田佳己

※封筒に「コンテストログ在中」と記入
締切 2月9日(月)(郵送は、当日消印有効)
禁止事項 中継(レピータ、衛星通信など)、クロスバンド交信

失格事項 法令違反。バンドプラン逸脱。個人局の複数

の同時発射

成績発表・表彰 ○支部HPに、書類提出者全員の成績を掲載 ○各部門1～3位には表彰状(PDFまたは紙)を贈る

※詳細は支部HPを確認

広島県

第34回広島WASコンテスト

日時 2月28日(土) 21:00～3月1日(日) 17:00

参加資格 アマチュア無線局・SWL

使用周波数帯 JARL制定のコンテスト周波数に準じる

運用周波数・時間 [2月28日] ○1.8MHz 21:00～24:00

(3H) ○3.5MHz 21:00～24:00 (3H) [3月1日] ○

7MHz 13:00～17:00 (4H) ○14MHz 09:00～12:00

(3H) ○21MHz 09:00～11:00 (2H) ○28MHz

08:00～10:00 (2H) ○50MHz 09:00～12:00 (3H) ○

144MHz 09:00～12:00 (3H) ○430MHz 10:00～

12:00 (2H) ○1200MHz & Up 10:00～12:00 (2H)

参加部門・種目 ※当コンテストでは、シングルバンド

種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出

できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンド

への書類提出、同一人による異なるコールサインでの

書類提出は禁止

種目	コード	
	県内	県外
シングルオペ	マルチバンド	N-M G-M
	VUSHFマルチバンド(50MHz～)	N-MVU -
	1.8MHzバンド	N-1.8 G-1.8
	3.5MHzバンド	N-3.5 G-3.5
	7MHzバンド	N-7 G-7
	14MHzバンド	N-14 G-14
	21MHzバンド	N-21 G-21
	28MHzバンド	N-28 G-28
	50MHzバンド	N-50 G-50
	144MHzバンド	N-144 G-144
	430MHzバンド	N-430 G-430
	1200MHzバンド以上	N-1200 G-1200
マルチオペ	マルチバンド	N-MM G-MM
SWL	マルチバンド	N-SWL G-SWL

呼出 ○電信/デジタルモード「CQ WAS TEST」 ○電

話「CQ WASコンテスト」または「CQ広島コンテスト」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市郡区ナンバー ○県外局：RS(T) + グリッドスクエアナンバー(GL) の上位4文字 ※県内局とは広島県内で運用した局、県外局とは広島県以外で運用した局(海外局を含む)

得点・マルチブライヤー [アマチュア局] ○得点：コン

テストナンバーの交換が完全にされた交信・県内局

との交信5点、県外局との交信1点 ※県外局(海外局を含む)同士の交信も有効・同一バンドにおいて同

一局とは電信・電話・デジタルモードそれぞれ1交信

ずつ有効 ※電信/電話/デジタルモード共に同じポイント ○マルチブライヤー：異なる広島県内の市郡区

ナンバー、異なるGL数 ※バンドが異なれば同一市郡区/GLでもマルチ [SWL] ○得点：送受信局間でコン

テストナンバーの交換が完全にされた交信の受信・

県内局の受信5点、県外局の受信1点 ※県外での、県

外局(海外局を含む)の受信も有効・同一バンドにお

いての受信は、電信・電話・デジタルモードそれぞれ1受信有効 ※電信/電話/デジタルモード共に同じポイント ○マルチブライヤー：アマチュア局と同じ総得点 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチ(市郡区+GL)の和 ○シングルバンド：該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチ(市郡区+GL)

書類提出 ○所定のフォーマットにてEメールで提出(詳細は「提出先」参照)、JARL制定のサマリー・ログまたは同一形式のものを使用、郵送で提出 ○シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出、同一人による異なるコールサインでの書類提出は禁止 ○マルチオペ：コンテスト中に運用した者の呼出符号または氏名、無線従事者資格をサマリーの意見欄に記入。当該欄に全部記入できない場合はサマリーの裏に記入 ○県内局：県内局である旨をサマリーの意見欄に記入 ○移動して運用した局：移動地をサマリーに記入

締切 3月31日 Eメールはタイムスタンプ、郵送は消印で判断

提出先 [Eメール]log-2026@HS-contest.org ※Eメールによるログ提出の詳細は、<https://HS-Contest.org> 参照 ○郵送：[〒730-0011 広島市中区基町21-3 JARL広島県支部コンテスト委員会](https://730-0011)

問合せ info@HS-Contest.org

結果発表 <https://HS-Contest.org>, JARL NEWS夏号(予定)

【広島県内の市郡区ナンバー】JARL WEB https://www.jarl.org/Japanese/A_Shiryo/A-2_jcc-jcg/35.htm#c35 参照

5エリア

四国地方

地方本部・香川県

四国ハムフェア・ハムフェスティバルin香川

例年3月末に開催していますが、今年は四国ハムフェアの開催でハムフェスティバルin香川を同時開催します。

【四国ハムフェア】

日時 4月5日(日) 9:30～16:00

場所 アイレックス 丸亀市綾歌総合文化会館 小ホール 丸亀市綾歌町栗熊西1680 琴電栗熊駅下車徒歩10分 ※駐車場は会場南側(無料)

【香川県支部大会】

同日、同時進行で香川県支部大会を執りおこないます
時間 9:30～10:30

内容 ○表彰式・事業報告等 ○メーカー展示、ジャンク市、自作品展示 ○クラブ紹介ブース、香川マラソンコンテスト、講演 ○表彰、抽選会等の行事を予定

その他 行事の詳細は支部報62号(2月15日発行予定)、
香川県支部HP (<https://www.jarl.com/kagawa/>)

※詳細は14ページ参照

愛媛県

令和8年新春グランドミーティング

日時 1月11日(日)受付11:30～ 開始12:00～14:00
会場 えひめ共済会館
会費 5,000円
締切 2025年12月20日

第52回愛媛マラソンコンテスト

第52回愛媛マラソンコンテストの規約について、エントリーは1部門だけとなります。新たに部門・種目コードを設定しました。下記コード記載の上送付願います。電子申請も受け付けますので、支部HPを確認して参加をしてください。コンテスト申請書の提出先が次の通りに変更となっています、ご注意ください。

※詳細は支部HPで確認ください

実施日時 2月1日～2月10日

部門 個人局電話の部(オールバンドおよび各バンド単位、ジュニアの部)、個人局電信の部(オールバンド)、SWLの部(オールバンド)、社団局の部(オールバンド)、クラブ対抗の部(提出されたクラブ局、クラブ局員の得点を集計し提出)

部門・種目コード一覧

種目コード			
部門		県内局	県外局
個人局	電話	オールバンド	PAI PAG
		1.9MHz	P19I P19G
		3.5MHz	P35I P35G
		7MHz	P7I P7G
		14MHz	P14I P14G
		21MHz	P21I P21G
		28MHz	P28I P28G
		50MHz	P50I P50G
		144MHz	P144I P144G
		430MHz	P430I P430G
		1200MHz	P1200I P1200G
		2400MHz	P2400I P2400G
		5600MHz	P5600I P5600G
		10.1GHz	P10GI P10GG
		24GHz	P24GI P24GG
		47GHz	P47GI P47GG
		77GHz	P77GI P77GG
	電信	ジュニア(注)	PJI PJG
		オールバンド	XAI XAG
SWL	電信電話	オールバンド	XSWLI XSWLG
		オールバンド	XSDI XSDG

提出先 ○電子申請：jj5oaz@jarl.com JJ5OAZ ○郵便送付(紙コンテストログ、サマリー)：[〒792-0035 新居浜市西の土居町2-10-15 岡本正弘様方 JARL愛媛県支部愛媛マラソンコンテスト係](https://792-0035)

令和8年度特別局・記念局の運用計画について

令和8年度のJARL特別局・記念局の運用計画がある団体は支部間調整のため1月末までに運用日程計画を支部長まで提出ください。

まなぼうさい

令和8年2月8日、伊予市 ウエルピ伊予において「まなぼうさい」開催が予定されています。

当社は一般参加者に体験運用をしていただき、アマチュア無線の啓蒙、CW体験活動をおこなう予定となっております。ご協力をお願いします。

ご協力いただける方は連絡をお願いします [Eメール] ja5xpd@jarl.com JARL愛媛県支部長 渡部理教 (JA5XPD)

愛媛県支部役員、クラブ代表者会議

日時 3月8日(日) 9:00~12:00
場所 砥部町文化会館 3F 会議室予定

6エリア

九州地方

佐賀県

佐賀県支部大会

会場 神埼市千代田交流センター内「千代田公民館」 佐賀県神埼市千代田町直鳥57番地1(電子版のみ修正)
開催日時 2月1日(日) 13:30~16:30(予定)
内容 ○アイボール会 ○オール佐賀コンテスト表彰
○収支報告・今期行事報告・次期行事予定報告
○お楽しみ抽選会 ○その他 物販など
詳細は支部HPをご覧ください

長崎県

ハムのセミナー

日時 2月15日(日) 10:00~12:00
会場 三菱重工記念会館 長崎市稲佐町1-15
テーマ 講演 新電子申請システムのアカウント手続きと免許状等のデジタル化について 講師 九州総合通信局 猪俣浩昭氏

2026年長崎県コンテスト

日時 4月4日(土) 20:00~24:00 5日(日) 6:00~12:00
参加資格 国内のアマチュア局およびSWL
周波数 1.9MHz~430MHzバンドでJARLがコンテスト用に指定する周波数

電波型式・電力 自局に許された範囲

交信相手 ○県内局: 日本国内で運用するアマチュア局

○県外局・SWL: 長崎県内で運用するアマチュア局

参加部門・種目・コードナンバー(別表) コードナンバーは6桁、下記を組み合わせて合成 ※ サマリーシートに必ず表記 ○第1文字: 県内局 = N 県外局 = A ○第2文字: 個人局 = K 社団局 = G SWL = S (表記例) 県内の個人局がHFマルチバンドで電信部門に参加した場合: NKHFCW ○電話部門は、HFマルチバンドでは電力10Wまで、これを超える電話運用局は電信・電話部門にエントリー ○エントリーは一部門に限る ○同一市・郡内の移動は認める ○県外局の県内での移動運用は、県内局とみなす ○社団局に所属する個人局は、社団局または個人局のどちらかで参加、双方の掛け持ち運用はできない

呼出 ○電信 県内局「CQ NS TEST」 県外局「CQ NSX TEST」 ○電話 県内局「CQ 長崎県コンテスト(こちらは県内局)」 県外局「CQ 長崎県コンテスト(こちらは県外局)」

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

第3, 4文字	第5, 6文字		
	電信部門	電話部門	電信・電話部門
HFマルチバンド (1.9~28MHz)	HF	CW	10WまでPH 10W超: CP
V・UHFマルチバンド (50~430MHz)	UV	-	PH

コンテストナンバー ○県内局: RS(T) + 市郡ナンバー

○県外局: RS(T) + 都府県ナンバー、北海道は支庁ナンバー、小笠原地域は48

得点 ○アマチュア局: 各バンドごとに異なる局との交信1点 ※ 同一バンド内での交信は1回目の交信を有効、電信・電話部門でモードが異なっていても後の交信は重複扱い ○SWL: 各バンドごとに異なる長崎県内局の受信1点

マルチプライヤー ○県内局: 各バンドごとの異なる都府県、北海道支庁、小笠原地域(長崎県を除く)・県内の市郡の数 ○県外局、SWL: 各バンドごとに異なる長崎県内の市郡の数

総得点 各バンドで得た得点の和 × 各バンドで得たマルチの和

書類提出 [電子ログ] ○JARL主催コンテストの電子ログと同形式(作成方法はJARL Web参照R1.0で)

○宛先 ntest@jarl.com ※受付通知メールを送信(手動送信のため即応はできない) [紙ログ] ○JARL制定または同形式のログ、サマリー(A4サイズ) ○氏名には必ずフリガナを付ける ○バンドごとの交信局数80を超える場合、重複チェックシートを提出 ※パソコンなどでデータを作成した場合、電子ログでの提出をお願いします ○提出先: 〒851-2215 長崎県長崎市鳴見台2-16-18 日本アマチュア無線連盟(JARL)長崎県支部事務局 富増清志 ※結果希望者は、110円切手貼付のSASE同封

締切 4月13日(月) 消印有効 電子ログ: 4月13日(月) 24:00

禁止 ○クロスバンド、レピータ使用交信 ○個人局の2波以上の同時電波発射 ○社団局の同一バンド内の2波以上の同時電波発射 ○複数地点からの運用(同一市・郡内の移動を除く)

失格 JARLコンテスト規約に準じる

結果発表 支部HPにて発表

表彰 部門ごとに参加局数に応じて上位の局を表彰

抽選会 ログ提出局には点数に関係なく抽選で10局の方に長崎県産品を贈呈 ※JARL会員に限る。当選発表は支部HPにて

問合せ先 ja6eim@jarl.com

熊本県

2026年オール熊本コンテスト

規約の詳細は <https://www.jarl.com/kmtest/> で必ず確認をお願いします。

開催日時 1月11日(日) 09:00~18:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局およびSWL

使用周波数 1.9~1200MHz ※JARLコンテスト周波数帯を使用(3.8/10/18/24MHzを除く)

送信出力 個人局、社団局ともに上限100W

交信相手 ○県内局：日本国内で運用するアマチュア局

○県外局：熊本県内で運用するアマチュア局

呼出 ○電信 県内局「CQ KM TEST」 県外局「CQ KMO TEST」 ○電話「CQ 熊本コンテスト」 ※県内局はコールサインの後に「県内局」を送出し、県内局であることをアナウンス

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + 市郡区ナンバー ○県外局：RS (T) + 都府県地域ナンバー

得点 ○アマチュア局：各バンドごとに異なる局との交信1点 ○SWL局：各バンドごとに異なる局の受信1点 ※同一バンドで同一局でも電話と電信での交(受)信はそれぞれ有効

マルチプライヤー ○県内局：完全な交(受)信をおこなった相手局の運用場所を示す熊本県以外の異なる都府県地域、熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一都府県地域、熊本県内の市郡区であってもマルチプライヤー ○県外局：完全な交(受)信をおこなった相手局の運用場所を示す異なる熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一熊本県内の市郡区であってもマルチプライヤー

総得点 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチの和

参加部門・種目

種目	電信電話部門		電信部門	
	コードナンバー		コードナンバー	
	県内局	県外局	県内局	県外局
個人局1.9MHz	KF1.9	GFI.9	KCI.9	GC1.9
個人局3.5MHz	KF3.5	GF3.5	KC3.5	GC3.5
個人局7MHz	KF7	GF7	KC7	GC7
個人局14MHz	KF14	GF14	KC14	GC14
個人局21MHz	KF21	GF21	KC21	GC21
個人局28MHz	KF28	GF28	KC28	GC28
個人局50MHz	KF50	GF50	—	—
個人局144MHz	KF144	GF144	—	—
個人局430MHz	KF430	GF430	—	—
個人局1200MHz	KF1200	GF1200	—	—
個人局マルチバンド	KFM	GFM	KCM	GCM
個人局QRPマルチバンド	—	—	KCMQ	GCMQ
個人局SWLマルチバンド	KFSWL	GFSWL	KCSWL	GCSWL
社団局マルチバンド	KFSM	GFSM	KCSM	GCSM

書類提出 形式はJARL制定(R1.0・R2.0)のサマリーシート、ログシート(または同形式)を使用し、必要事項を記入。R2.0での提出も可能にしました ○結果希望者は110円切手貼付のSASE同封(Web上でも同様のものを掲載予定) ○社団局はその運用者全員のコールサイン(もしくは氏名)と無線従事者資格をサマリーシートの意見欄に記入(結果発表での運用者リストでコールサインまたは氏名を掲載)

提出(紙ログ)・問合せ 〒861-0821 熊本県玉名郡南関町 下坂下1926-1 JG6TXW 清田政勝(jg6txw@jarl.com)

電子ログ kumamoto2026@jarl.com (JARL形式のログ・サマリーシートをメール「本文」にテキスト形式で貼付。「件名」は使用したコールサインを大文字で※ログ・サマリーシートの受理メールは送信しません。支部のコンテストページに「ログ受付リスト」を掲載 ※数日経っても掲載されない場合にはログ・サマリーを再送

締切 1月18日(日) Eメールの場合はタイムスタンプで、郵送は消印で判断

結果発表 JARL NEWS、支部Web上でも発表

表彰 部門ごとに参加局数に応じて上位の局を表彰 表彰対象は、参加局数10局以下1位のみ 11局～20局：2位まで 21局～30局：3位まで 31局～40局：4位まで 41局以上：5位まで ※得点が同じ場合には早く交信を開始した局を上位に、同時の場合には遅く終了した局を上位 ※根拠は、このコンテストにどれだけ多くの時間を捧げたかの評価を意としています

飛び賞 今回電子ログで提出局の受付番号1・43・100・150・200・250・300・350・400・450・500の局には粗品(1番は18:00終了後ログ提出)

県内局の方へ協力のお願い 今回も前回同様に集中時間帯を設定していますので、ぜひこの機会に貴方のコールサインを聞かせてください。集中時間帯は09:00～10:00/13:00～14:00/17:00～18:00

大分県

大分県支部役員会・はむ寺子屋・新春アイポールパーティ

日時 1月17日(土) ○13:30～「支部役員会」 ○15:00～「はむ寺子屋」

場所 大分市ホルトホール 404会議室

[新春アイポールパーティ]

18:00より、かみ風船中央町店にて

※内容等詳細は支部HPで

大分県支部役員会

3月15日(土) 13:30～

※内容等詳細は支部HPで

Report 大分県支部総会が開催



令和7年10月19日(日)に、大分県宇佐市安心院中央公民館視聴覚室にて、40名の出席のもと、「大分県支部総会」が開催されました。

行事報告・会計報告の後、大分コンテスト表彰をおこないました。出席の各局より、色々な観点から貴重なご意見や、ご質問をいただきました。これから支部運営に役立てていきたいと思っております。

総会終了後には「おおいたはむの集い」が、多目的ホールで開催され、「ジャンク市」「メーカー展示」などに、100名を超える皆さんにおいで頂きました。

最後に、ワインや、お米・すっぽん鍋セット等々、安心院町の名産品が当たる「大抽選会」で、イベントを終了しました。当選された方、おめでとうございました。

外れた方、残念でした、また次回に期待しましょう！

10数年ぶりに、大分市以外の名所での開催となりましたが、地元安心院各局や、宇佐クラブ、中津クラブ各局の皆さまのご協力により、無事開催する事ができました、この場をお借りしてお礼申し上げます。

宮崎県

Report 令和7年度ハムの集い開催



2025年10月19日、令和7年度宮崎県支部主催「ハムの集い」を、綾町高年者研修センターにおいて東京、愛知県、また九州各地から約200名の方々に参加頂き開催しました。

綾町長の松本俊二氏にご挨拶を賜り、アイコム株式会社・八重洲無線・アルインコ・第一電波工業・コメット・原口無線・宮崎ハムセンター等各社、地元の雲海酒造様には協賛していただきました。

宮崎大学アマチュア無線クラブ・みやざき2mSSB愛好会・アマチュア無線都城クラブ・鴨池クラブ等に展示を、カレー専門店のトプカさんにキッチンカーを出店していただき、お昼の休憩時間にはプロ二胡演奏者の木場孝志さんの迫力ある生の演奏に鳥肌が経りました。また今後起りうる南海トラフを見据えた内山先生(JA6QAH)の講話は参加局一同固唾を飲んで聴き入りました。

午後は九州総合通信局からデジタル申請等の詳しい説明があり、各局も電子申請について理解を深めることができました。

その後、国道をラリーカーでモーターレースの大会を開催されている ルート10のメンバーから日頃の活動内容等について紹介があり、会場外では実物のラリーカーの展示がありました。

当日はJARLに2名の局が新規加入していただき無事終わることができ主催者一同、お礼を申し上げます。

今後もJARL宮崎県支部は会員皆さんのハムライフが楽しく運用できるようにお手伝いを役員一同更に努力してまいりますので、これからもよろしくお願ひします。

鹿児島県

第56回桜島火山爆発総合防災訓練

開催日 1月10日(土)

会場 鹿児島市立吉野中学校(グランド・体育館・武道館)

訓練内容 住民に対して人命救助および応急復旧に関して非常通信(情報伝達)訓練と生徒達や住民皆さんにアマチュア無線利用の認知度向上を広報活動する。9時30分から12時30分で非常通信訓練を鹿児島県日赤アマチュア無線奉仕団と連携して開催します。

「青少年科学の祭典 日置市大会」

開催日 1月17日(土)

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

会場 日置市中央公民館

内容 小中学生や保護者にアマチュア無線通信の楽しい体験をしてもらう。「アマチュア無線体験通信会・模擬ARDF競技会・トランシーバーで交信する体験会」などで体験型展示コーナーを準備する予定です。

支部新年アイボール会 2月21日(土)

支部役員会議 3月23日(日)

詳細は支部HPで確認ください

Report 「令和7年度ハムのつどいin第一工科大学」開催

2025年9月28日(日)、学校法人都築教育学園第一工科大学と共に「令和7年度ハムのつどいin第一工科大学」を開催しました。当日は県内外から168人(鹿児島県内:119人・宮崎県:25人・熊本県:15人・福岡県:5人・大阪府:2人・東京都:2人)の方に参加いただき盛会に開催できました。

7エリア

東北地方

地方本部

第75回オール東北コンテスト

JARL東北地方本部では、東北電気通信協力会共催による「第75回オール東北アマチュア無線通信コンテスト」(略称:オール東北コンテスト)の実施要項を次のとおり定め実施します

目的 電波法の制定を記念し、各局の親睦を図り、電波利用の発展に寄与する

日時 4月18日(土) 21:00～19日(日) 14:59

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

周波数 JARL主催コンテスト周波数帯を使用、1200MHz以上の周波数帯はアマチュアバンド使用区別厳守

参加部門・種目 参加は、1部門のみ ※1) シングルオペは運用に関わるすべてのことを一人でおこなう ※2) 1.8～28MHz帯の周波数 ※3) 50MHz帯以上の周波数

	管内局			管外局	
	電信	電話	電信電話	電信	電信電話
シングルオペ (注1)	マルチバンド	CA	—	FA	XCA XFA
	1.8MHz	—		1.8	— X1.8
	3.5MHz	—		3.5	— X3.5
	7MHz	—		7	— X7
	14MHz	—		14	— X14
	21MHz	—		21	— X21
	28MHz	—		28	— X28
	50MHz	—		50	— X50
	144MHz	—	VU (注3)	144	— X144
	430MHz	—	20W以下	430	— X430
マルチオペマルチバンド	1200MHz以上	—		1200UP	— X1200UP
	—	—	MA	—	XMA
	SWL	—	SWL	—	XSWL
チェックログ			CHKLOG		

呼出方法 「CQ オール東北コンテスト」「CQ JA7 TEST」

交信相手局 ○東北管内局：日本国内で運用する局
○東北管外局：東北管内で運用する局

コンテストナンバー ○管内局：RS (T) + 市区郡ナンバー ○管外局：RS (T) + 都府県・地域等ナンバー
例) 相手局のRSが59、自局の運用が岩手県胆沢郡の電話によるコンテストナンバーは5903001

禁止事項 ○ゲストオペによる運用 ○個人局の2波以上の同時発射 ○社団局の同一バンド内における2波以上の同時発射、複数地点からの運用 ○クロスバンドおよびクロスモード・レピータでの交信

得点 各バンドごとに異なる局との交信1点 ※同一バンドで電信、電話それぞれ得点できる

マルチプライヤー ○東北管内局：東北の異なる市区郡、異なる都府県地域の数 ○東北管外局：東北の異なる市区郡の数

総得点 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和
提出書類 【電子ログ】JARL形式の電子ログのみ受付

※注意点、提出先など宮城県支部HPを確認願います
(<http://www.jarl.com/miyagi/>) 【郵送】○JARL制定のサマリー・ログシートまたは、これと同形式 ○A4サイズでバンドごとに集計 ※交信局数が1バンド100局以上の場合、交信局・マルチの重複確認資料を提出 ※記載形式は自由、A4サイズ

締切日 5月3日(日)(消印有効)

提出先 〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木秀夫「オール東北係」

失格事項 ○この規約に定める事項に違反 ○提出書類に著しく不備 ○電子ログの提出基準に違反 ○その他、コンテスト委員会で審査のうえ決定

入賞他 ○各種目の参加局数に応じてJARL会員局を表彰 ○東北管内のJARL会員局の中から抽選で図書カードを贈る(当選者の発表は発送をもって代える)提出書類の内容は、審査に使用するほか問合せ、結果報告、賞状などの郵送、意見などを公開することがある

表彰 各部門ごとの参加局数に応じてJARL会員局を表彰 ○県内局：10局以下1位、11～20局3位まで、21局～5位まで ○県外局：10局以下1位、11～20局2位まで、21局～3位まで、31局以上5位まで ※同一得点の場合は終了時間の早い局を上位

その他 ○移動局は、運用地ナンバーが変更にならない範囲で移動可能 ○本コンテストはJARL主催の規約とは異なり独自の規約です。問合せは、コールサインを明記し提出先にSASE ○8J7等記念局の運用は参考ログ

発表 JARL NEWS等に掲載する他、6月1日電波の日までに東北地方本部・宮城県支部HPにて発表 (<http://www.jarl.com/miyagi/>)

共催 東北電気通信協力会
※QSLカードの交換は、同一バンド・モードで既に交信し交換済みの場合など、必要なもの以外は極力発行しないようにしませんか

岩手県

第4回JARL岩手県支部いわてWINTERコンテスト

期間 2月11日(水/祝)9:00～15:00 (JST)まで

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局(社団局を除く)

参加部門 ※7MHzと144MHz両部門に参加可能

部 門	使用モード	部門種目コード	
		県内局	県外局
シングルオペ7MHzバンド	SSB・CW	7KN	7TK
シングルオペ144MHzバンド	FM・SSB・CW	144KN	144TK

呼出方法 ○電話「CQいわてウインターコンテスト」

○電信「CQ IW TEST」 ※県内局は交信中に県内局である旨を送信

交信相手 国内すべてのアマチュア局

コンテストナンバー ○岩手県内局：RS (T) レポート + 県内市郡ナンバー 例) 電話：59 (RS レポート) + 0301 (盛岡市) ○岩手県外局：RS (T) レポート + 都・府・県・支庁ナンバー 例) 電信：599 (RST レポート) + 10 (東京都)

得点 ○岩手県内局得点：岩手県内局1点 岩手県外局2点 ○岩手県外局得点：岩手県外局1点 岩手県内局2点

マルチプライヤー ○岩手県内局：異なる岩手県内の市郡数(最大24) + 岩手03を除く異なる都府県支庁数(最大60) ○岩手県外局：異なる岩手県内の市郡数(最大24)

総得点 得点の合計×マルチプライヤーの数

注意事項 ○同一局との交信は、同一バンドでもCWと電話(SSBまたはFM)それぞれが有効 ○レピータ等を介した交信、ゲストオペによる交信は不可 ○コンテストの運用は、同一都府県支庁ナンバー内、県内局は同一市郡ナンバー内 ○送信出力は、自局に許可された範囲内(移動局は、最大50W) ○この規約以外は、JARLコンテスト規約に準じる

書類提出 ○電子ログ：JARL形式でメールに添付して申請(強く推奨) ※メールタイトルは、コールサイン+部門種目コード 例) JA7UES144KN ○紙ログ：JARL制定のサマリーシート、ログシートを使用し、記入項目はすべて手書きであり、交信局数が20局までのログのみ受付

書類提出先 ○Eメール：contest@jarl-iwate.com ○ 〒020-0617 岩手県滝沢市湯舟沢533-26 鈴木 方 JARL岩手県支部事務局宛

提出期限 2月20日(必着)

失格事項 ○提出書類に虚偽が記載されている場合 ○このコンテスト規約に違反した場合 ○電波法に違反した場合

その他 ○各部門上位数名に賞状を贈呈。全LOG提出者の中から抽選で若干名の方へ景品を贈呈 ○結果はJARL NEWS、CQ ham radioに掲載予定(入賞局のみ) ○個人情報については、賞状の送付等、必要な場合の連絡にのみ使用する ○不明な点は、岩手県支部または事務局jf7kws@jarl.comまでメールにて問合せ ○コンテストロギングソフト CTESTWINは、本コンテストに対応済み(Ver.4.45 以降)

山形県

第5回山形マラソンQSOパーティ

目的 山形県内のアマチュア無線局の県内外局との親睦を深める

日時 2月1日(日)00:00～2月11日(水/祝)23:59 (JST)までの11日間

参加資格 山形県内で運用するアマチュア無線局
交信相手局 全てのアマチュア無線局
交信方法 通常の交信
参加部門 ○HF部門(1.9MHz帯～28MHz帯) ○V/UHF部門(50MHz帯以上)
交信局数 同一局との交信は1日1回のみカウント ※
 バンドが異なれば同一局でも1局としてカウント
その他 ○運用場所の変更は可(山形県内ならどこでも良い) ○コンテストによる交信もカウント ○同一局が2つの部門への参加大歓迎 ○モードの制限はありません ○各局の運用機会を盛り上げる為のものであり、交信局数を競うものではありません
書類の提出 [メールでの提出] ○JARL形式の電子ログのみ受付。参加した感想コメントを必ず書き込んでください ○提出先: jp7aav@jarl.com ○締切 2月15日(日)23:59のタイムスタンプまで [郵送による提出] ○JARL制定のサマリー・ログシートまたは同形式(A4サイズ)にして郵送。参加した感想コメントを必ず書き込んでください ○提出先: 〒990-0302 山形県東村山郡山辺町緑が丘43-7 新井利哉方 JARL山形県支部QSOパーティー係 ○締切: 2月15日(日) (消印有効)
結果発表 支部HPに参加部門ごと運用日数の多い順かつ、交信局数の多い順に参加者を掲載

Report 「令和7年度、山形県ハムミーティング In 鶴岡」開催



令和7年10月5日(日)，鶴岡市勤労者会館を会場に，JARL山形県支部主催(ホストクラブ:JARL鶴岡クラブ)による「令和7年度山形県ハムミーティング In 鶴岡」が7年ぶりに庄内・鶴岡市で盛大に開催されました。

午前中のアイボールタイムは、恒例のジャンク市やアイコム様、支部登録クラブの展示等があり、来場者は久々の再会で無線談義や近況報告等に花を咲かせているようでした。また、今年はスペシャルゲストとして、酒田海上保安部の職員の方々をお招きし、移動運用時等に役立ちそうなロープワーク講習や、実際の業務をバーチャルで体験できるコーナー、実際の業務内容の展示等のブースをご用意いただきました。来場者は、普段お目にかかることの少ない海上保安部の任務に興味津々の様子でした。

午後からは、記念撮影の後、記念式典がおこなわれ来賓のJARL東北地方本部長榎木澤 稔様(JR7JAW)のご挨拶、さくらんばQSQコンテストの表彰式等が執りおこなわれました。

表彰式後の和やかな雰囲気の中、酒田会場保安部長の相川武司氏(JN4VZD)による「海上保安庁と無線の世界」と題し、海上保安庁の業務概要、海上保安庁の無線関連業務、海上保安官に必要な無線の資格、海上保安庁の

豆知識といった内容の講演があり、普段の業務内容や関連する無線資格、普段知ることができない海上保安庁の裏側等を知ることができ、とても勉強になりました。

最後に、恒例のお楽しみ抽選会がおこなわれ、大いに盛りあがりました。次回開催での再会を約束し終了しました。

宮城県

Report 学都「仙台宮城」サイエンスデイ 2025に今年も参加



今年も、(特法)ナチュラルサイエンスの主催により、2025年7月20日(日)東北大學川内北キャンパスをメイン会場としてサイエンスデイが開催され、1日で約1万人を超える親子が参加されました。支部では、JA7YAA(東北大學学友会アマチュア無線部)とJA7YCQ(仙台高専広瀬キャンパスアマチュア無線部)の全面的な協力のもと、小・中学生を対象として実際のアマチュア無線の体験運用やモールス通信の体験などを楽しんでもらいました。交信体験では、交信前の子供たちの緊張した顔と終了後のほっとした笑顔が大変印象的でした。当日の体験運用には15名にチャレンジしてもらいました。体験交信の相手をしていただいた局には、体験運用をした子供たちからのコメントを記載したQSLカードを送る予定です。

モールス通信には、子供たちは異常な好奇心があるようで、実際の符号の聞き取りや電鍵を使った音出しには何回もチャレンジしており、順番待ちができていました。

会場内には通信に関する多くのパネルやモニターを並べて、アマチュア無線や電波の魅力についての紹介をおこないました。本イベントでは、毎年出展内容についての審査がおこなわれ、優秀なグループが表彰されますが、当支部を代表としたグループは今年のイベント内容について、昨年に引き続き今年は「応用物理学会東北支部長賞」を受賞することができました。

Report 「2025年ハムのつどい」開催



2025年9月14日(日)，色麻町農村環境改善センター多目的ホールにおいて、宮城県支部「2025年ハムのつどい」が入場者数245名で開催されました。

開会式は支部長挨拶、早坂色麻町長のご祝辞や水田JARL広報大使、伊藤東北地方本部監査長のお言葉を戴きました。続いて支部主催コンテスト入賞者への賞状授与がおこなわれました。午後から東北総合通信局白井課長様によりリニューアルした電子申請や10月からの免許状の電子化に関するご講演をいただき質疑応答がおこなわれました。集合写真撮影の後、恒例のお楽しみ抽選会がありVUハンディ機をめぐって大変盛り上がりました。

詳細は支部HPをご参照ください。

Report 「第36回アマチュア無線なんでも相談室」を開催

2025年10月12日(日)、仙台市宮城野区の幸町南コミュニティセンター会議室において、開催されました。タイトルのとおりアマチュア無線に関することなら何でも相談を受けるイベントで毎年2回開催しています。前日からの雨模様で参加者の減少が危惧されましたが、昼前より雨も上がり前回並みの23名に参加いただきました。会場ではFT8のデモの他、カムバックハムの再免許申請の相談や、ハムログの使い方についての相談、デジタルモードの情報交換などのほか、アイボールQSOもおこなわれ盛り上りました。

Report 「親子電波教室」を開催



2025年10月25日(月)、仙台市青葉区の仙台市科学館で、毎年恒例のラジオ製作を通じて電波について学ぶイベントが、当宮城県支部と電波適正利用推進員協議会宮城支部の共催により開催されました。参加者は仙台市科学館により事前に募集され、定員はすぐに埋まりました。開催当日は14名の小学生親子が参加しました。ラジオ製作はICが既にセットされたプリント基板に順番に電子部品をはんだ付けしていきます。はんだ付けの良し悪しが完成に大きく影響するため、製作開始前にラグ版へのリード線のはんだ付けを繰り返してトライし腕を磨き、製作に取り掛かりました。そのせいか、参加者全員が一回でFMラジオを完成させました。完成後乾電池をセットしてスイッチを入れ、イヤホンを通して音が聞こえると、子供たちはとても嬉しいそうで親子で満足そうでした。

詳細は支部HPを参照ください。

8エリア

北海道地方

地方本部

ARDF B級審判員講習会

目的 ARDF競技大会の運営に必要なB級審判員資格取得および資格者証更新に必要な講習会を開催します。

日時 2月22日(日) 13:00~17:00

場所 北海道情報大学札幌サテライト 札幌市中央区北3条西7丁目1-1緑苑ビル4F

開催方法 集合とZoomを利用した併合講習会

参加費 無料

持参品 筆記用具、メモ用紙等

申込方法 ○締切：2月15日(日) ○申込先：JE8JOK
竹内秀則 je8jok@jarl.com ☎ 078-8345 北海道旭川市東光5条2-4-20 ○記載事項：氏名、コールサイン、連絡先(メールアドレス)、取得済み審判員資格者番号(期限切れ可)、参加方法(集合・Zoom)

その他 ○講習会に必要な規則およびハンドブックのデータは連絡先(メール)に事前に送信します。各自印刷のうえ、講習会当日に持参 ※規則およびハンドブックの印刷物を希望される方は、有償(送料含む)にて送付。申込みの際にその旨をお知らせ ○申請時には審判員資格者証申請費(1,000円)と写真(縦30mm、横24mm)1枚が必要ですが、当日は持参する必要ありません

※過去にA級審判員資格証をお持ちで、有効期限が切れてしまった方はA級で復活が可能です。申込時に連絡ください

上川宗谷

美深白樺樹液春まつり公開運用

「美深白樺樹液春まつり」に協賛し、JARL局の公開と体験運用を予定しております。資格が無くても運用が可能ですので、この機会に体験しては如何ですか。

日時 4月19日(日) 10:00~13:00(積雪状況により日程変更あり) ※JARL NEWS春号にも再掲載します

場所 中川郡美深町仁宇布 白樺樹液春まつり会場内

運用 7~430MHz帯のオールモードを予定

協力 美深白樺樹液を楽しむ会、美深アマチュア無線クラブ

お願い 無線従事者免許証をお持ちの方は持参

問合先 竹内まで(je8jok@jarl.com)連絡

オホーツク

役員・代表者会議

日時 3月8日(日) 10:00

場所 北見北ガス市民ホール(北見市民会館)

Report 第52回オホーツク支部大会開催



2025年10月12日、北見市民会館において「第52回オホーツク支部大会、ハムの集い」を北海道地方本部長、社員の方の出席を頂き開催しました。年々参加者の減少もありますが、今回は総務省北海道総合通信局から「電波利用電子申請」、「無線局の免許等のデジタル化等による電波法関係手数料令の一部改正」の説明もありました。大会後は「ハムのつどい」で親睦を深め合いました。

石狩後志

第76回さっぽろ雪まつりPR記念局運用

さっぽろ雪まつりのPRを目的として、下記の日程で記念局の運用と公開運用をおこないます。実施内容に変更が生じた場合には適宜支部HPにてお知らせします。

※公開運用の参加者は、当日従事者免許証を持参してください。※公開運用中、適宜体験局運用も併せておこないます。運用だけではなく、特に応答にも皆さんのご協力をよろしくお願いします。※前回に続き今回も、通常交信と大通会場交信で2種類のQSLカードを作成予定です

日時 1月10日～2月11日
コールサイン 8J8SSF(予定)
公開運用 2月4日(水)～2月11日(水/祝)10:00～20:00(予定)
公開運用場所 札幌市中央区大通西8丁目・さっぽろ雪まつり会場(雪のHTB広場) ※大雪像正面プレハブの予定ですがV型ダイポールを目印にしてください
※公開運用期間前(1/10～2/3)のオペレートを希望の方は連絡ください [連絡先] ○岡田壮弘(石狩後志支部長) jk8cfm@jarl.com ○石関常見(石狩後志支部総務担当) ja8izp@jarl.com

小学校での出前授業・体験運用

子供達に無線通信に触れてもらい、興味を持つてもらうことを目的に、札幌市西区の小学校で出前授業&体験運用を予定しています。

日時 1月27日(火) 9:30～11:50

コールサイン JA8YKU(予定)

※主に7MHz, 21MHzの各SSB, 145MHzでのFMを予定しています。平日ではありますが、応答に皆さんのご協力をよろしくお願いします

登録クラブ代表者会議(後期)

日時 2月28日(土) 13:00～15:00(予定)

場所 ZOOMを用いてのオンライン会議を予定 ※会議

開催前に、メールにてクラブ代表者に関係資料を送付
議題 ○クラブ代表者会議(前期)以降の支部活動について

○登録クラブの活動状況について ○その他

※開催方法についてご意見をいただきましたが、冬季はZOOM開催とし夏季(前期)は会議室を借りて開催する予定としました

Report 第52回石狩後志支部大会開催



2025年8月31日(日)に「札幌総合卸センターde AUNE(デアウネ)」にて、第52回石狩・後志支部大会が開催されました。新型コロナの規制解除後3度目の開催となり、参加者も55名となりました。

岡田支部長の挨拶の後、来賓として三井武JARL副会長、正村琢磨JARL北海道地方本部長、JARL北海道地方本部監査長篠原正美氏からご挨拶をいただきました。

三井氏からはQSLカードの遅れに関する状況、JARL発足100周年に向けた取り組み、非常通信に関する問題などが話されました。

会議は、令和6年度の事業報告・同7年度の事業計画が提案され、さらに予算の執行状況、令和7年度の予算案が説明されました。

予算案では余剰金が多少あるので、例えば支部コンテストに北海道らしい景品を考えるなど検討しては如何かとの意見が出され、検討することとなりました。

この後、北海道総合通信局から「電波利用電子申請の

利用について」の講演をいただき大きな流れを受け止めたところでした。

引き続き、支部コンテストの表彰がおこなわれ、最後はお楽しみ抽選会、リサイクルじゃんけん大会が初めてのイベントとしておこなわれ、会場は盛り上がり支部大会が終了しました。

十勝

JARL十勝支部 QSOパーティー

QSOパーティーに併設して開催しますのでぜひ参加ください。

なお、今年も少しルールを改定しましたので確認され参加をお願いします。

日時 1月2日(金) 09:00～7日(水) 21:00 ※JARL主催「QSOパーティー」の期間

ルール 20局を越える局と交信し、以下のルールを満たした者に参加賞を発行 ○十勝管内局(十勝管内で運用する局)：その中に10局以上の十勝管内局を含む ○道内局(十勝管内局を除く北海道内で運用する局)：その中に5局以上の十勝管内局を含む ○道外局(北海道外で運用する局)：国内で運用する局と交信し、その中に1局以上の十勝管内局を含む

アワード 20局を越える局と交信し、以下のルールを満たした者にアワード賞と参加賞を発行 ○十勝管内局(十勝管内で運用する局)：十勝管内で運用するJA8, JE8, JF8, JG8, JH8, JI8, JJ8, JK8, JL8, JR8, JM8の11種のプリフィックスを含むこと ○道内局(十勝管内局を除く北海道内で運用する局)：道内で運用するJA8, JE8, JF8, JG8, JH8, JI8, JJ8, JK8, JL8, JR8, JM8の内からの11種のプリフィックスを含み、その中に5局以上の十勝管内局を含む ○道外局(北海道外で運用する局)：道内で運用する局と交信し、JA8, JE8, JF8, JG8, JH8, JI8, JJ8, JK8, JL8, JR8, JM8の内からの5種のプリフィックスを含み、その中に1局以上の十勝管内局を含む ○十勝支部役員(JE8FYG, JR8PJQ, JE8AMY, JF8RNL, JE8TVI, JA8GSE)と交信した場合は、11種のプリフィックスの1種に置き換える事ができる(1局を1種とする)

注意事項 ○運用周波数は自局に免許された全ての周波数帯 ○プリフィックスの中で北海道内運用局であっても7J8, 8J8, 8N8等、日常的に交信する事が難しいものは指定プリフィックスから除外 ○交信の際、相手局の運用地が不明の場合、十勝管内局を確認するために「十勝支部QSOパーティーに参加している」旨を伝えて相手の運用地を確認し、提出ログの備考欄に運用地を記入 ○参加賞、アワード賞は日本国内局のみ発行

提出書類 ○申請書や交(受)信リストのスタイルは特に定めないが(JARLのQSOパーティー用ログのコピーでも可)アワード申請の場合は特記事項や相手局運用地の記載を忘れないように。支部HP(<http://www.jarl.com/tokachi/>)から申請書、交(受)信リストをダウンロードできる ○申請書、交信リストと180円切手(参加賞のみの申請は110円切手)を同封して申請。返信用封筒不要。アワード賞申請か、参加賞申請か封筒に朱書き

提出期限 1月30日(金)までに必着 ※アワードに発

行No.は記さない

提出先 〒080-0026 北海道帯広市西16条南6丁目12-12
兼口博実 「JARL十勝支部事務局宛」 [TEL/FAX] 0155-33-2141 携帯: 090-3397-2315 [Eメール] je8fyg@jarl.com

【十勝管内19市町村】帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

JARL十勝支部新年アイボール会

非会員の方も参加可能です。多くの会員の皆さんの参加をお待ちしております。

日時 1月25日(日) 13:00~17:00

場所 共栄コミュニティセンター 北海道河東郡音更町
木野西通17丁目1-18

内容 ○アイボール会 13:00~ ○お楽しみ抽選会
13:30~ ○無線機器のオークション 14:00~ ○無線
関連のフリーマーケット 14:00~17:00 ○QSLカード
転送(JARL会員限定) 13:00~17:00 ○JARL入会・
継続 13:00~17:00

オークション出品、フリーマーケット参加者 事前に支
部事務局にメールまたはFAXで申込み ○オーク
ション: 氏名・連絡先を明記して出品する品と数・当
初の価格 ○フリーマーケット: 氏名・連絡先を明記
して概ねの出品数量 ※申込みの締切は、1月15日(木)
までとし、必ず返信のメールまたはFAXで受付完了
通知の「参加受付番号」をもって参加

問合せ先 支部事務局(支部長 兼口博実・JE8FYG)

☎ 090-3397-2315 [FAX] 0155-33-2141 [Eメール]
je8fyg@jarl.com

渡島檜山

大型書店でのアマチュア無線イベント

大人も子どもたちも楽しめる内容を考えております。
お子さん、お孫さんをはじめ、ご家族、ご近隣、お説い
あわせのうえ来場をお待ちしています。

日時 1月11日(日) 10:00~15:00

場所 蔦屋書店2階ステージ 函館市石川町

イベントのタイトル アマチュア無線の散歩道 ~電気
の世界をのぞいてみよう~

内容 ○体験運用 ○ミニ講演 ○キッズコーナー(電
気の散歩道) ○無線機展示 ○ミニゲーム

※当日のスタッフとして協力いただける方は、支部へ連
絡ください(担当: 中澤JH8NNW)

第4回役員会、新年会

渡島檜山支部では、以下の通り第4回役員会、新年会を
を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日時 1月17日(土) ○14:00~16:30 役員会 ○
18:00~20:30 新年会

場所 ゆったりーなスペース湯川 函館市湯川3丁目3
番26号 畑野商店内

内容 ○第4回役員会・令和6年度事業の反省、令和
7年度事業計画他 ※役員会は支部会員であれば、ど
なたでも参加することができます ○新年会・クイ
ズ大会・令和6年度活動ビデオ他

※アマチュア無線に興味のある方は、どなたでも参加で
きます ※会費3,000円(当日微収)予算内で飲み放題
※1月13日(火)までJH8CBH佐々木朗まで申込
み ☎ 090-8277-9744

北海道新幹線開業10周年記念特別局運用(予定)とアワード発行

渡島檜山支部では、北海道新幹線(新青森~新函館北斗)開業10周年を祝い、特別局8J8H5K(予定 JR北海道所属のH5系10両編成にちなんで)を開設します。

この特別局は、青森県支部の協力を得て、北海道新幹線の通る青森県支部内および渡島檜山支部内で運用します。

この特別局に合わせて、渡島檜山支部では、期間限定で北海道新幹線アワードを発行します。青森県支部、渡島檜山支部の皆さんもとより、全国の皆さんの申請をお待ちしています。

名称 北海道新幹線開業10周年記念アワード

有効交信期間 1月1日~3月31日までの交信

アワードの要件 ○S賞: 北海道新幹線の駅の所在する
4市町を全て特別局で交信 ○A賞: 北海道新幹線の
駅の所在する4つの市町および特別局と2回交信 ○
B賞: 北海道新幹線の駅の所在する2つの市町および
特別局と2回交信 ○C賞: 特別局と交信2回 ※特
記はなし ※特別局と交信2回とは、青森県支部内と
渡島檜山支部内で運用する局の双方との交信をいう。
特別局との交信は、対象市町の交信を兼ねても構わない

条件等 ○運用場所、移動範囲は制限なし ○モード、
バンドの制限なし ○申請は自己申告(カード不要)
○申請は国内のアマチュア局

締切 4月30日

申請 ○支部HP (<https://ohs.hokkaido.jp/>) から直接
○指定の申請書にて郵送 申請書の送り先: 〒042-
0922 北海道函館市銭亀町210-13 佐々木朗

発送方法 ○ダウンロード(無料) ○郵送(有料300円)

振込先 ゆうちょ銀行 九四八店 普通447324(記号番
号19450-4473241) 佐々木朗 ※事務処理の効率化
のため、振込での協力をお願いします

照会先 佐々木朗 (JH8CBH) jh8cbh@jarl.com ☎
090-8277-9744

Report 青少年のための科学の祭典函館大会出展



2025年8月31日、函館市千代台陸上競技場にて開催された「青少年のための科学の祭典函館大会」に、当支部はラジオ作り体験ブースを出展しました。今回で20回目の参加となり、支部の恒例行事として定着しています。

かつてはゲルマニウムラジオから始まった本ブースも、
技術の進化とともに内容を刷新。今年も昨年に続き、ス
ピーカーで音が鳴るDSPラジオの製作をおこないました。

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

当時はインストラクター11名が対応し、小学1年生から中学生までの21名の参加者が半田ごてを手に、ラジオ製作に挑戦しました。多くの子どもたちにとって半田付けは初めての体験でしたが、保護者やインストラクターの励ましのもと、部品を一つひとつ取り付けるごとに技能が向上していく様子が見られました。

そして、いよいよ完成したラジオに電池を入れ、スイッチを入れる瞬間。緊張の中、ダイヤルを回して放送が受信されると、周囲は笑顔と拍手に包まれ、子どもたちの達成感が溢れています。

モノづくりの楽しさ、電波の不思議さを体験することで、科学への興味を育む本事業。今後も継続し、青少年の学びと成長を支える活動として、支部一同取り組んで参ります。

Report 第50回支部大会終了



2025年9月14日、昨年に続き、北斗市農業振興センターにて「第50回支部大会・ハムの集い」を開催しました。今年は記念すべき50回目ということで、参加者には特製缶バッジをプレゼント。節目を祝う温かな雰囲気に包まれました。

記念講演では、南極観測隊で通信を担当された氏家宏之さんをお招きし、「南極観測と8JIRL」と題し、お話をいただきました。南極での生活、動物たちとの出会い、そしてアマチュア無線の運用にまつわる貴重なお話に、参加者一同、興味津々で耳を傾けました。

北海道総合通信局の窪田さんからは、電子申請に関する実務的なお話をいただき、日々の運用に役立つ情報を共有いただきました。また、テーマ別グループ討議「こんな話がしたかった」では、ビギナー、移動運用、CWなど、関心の高いテーマごとに分かれて活発な意見交換がおこなわれました。参加者同士の交流が深まり、学びの多い時間となりました。

昨年から始まった、「あげます・ください」コーナーでは、シャックの不要物・リユース品交換会が開催され、みなさんの協力によりたくさんの出品がありました。どちらがもらうかのじゃんけんには熱気が会場に響くようでした。思いがけない掘り出し物に出会え、にこにこ顔でお帰りになった方多かったです。

9エリア

北陸地方

富山県

富山マラソンコンテスト＆パーティ

※変更点 締切(到着分有効)

目的 厳冬期における富山県のアマチュア無線活性化をはかる

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

日時 2月1日(日)00:00～2月11日(水/祝)23:59(JST)

周波数 JARL制定のコンテスト周波数帯を使用

参加部門 ○県内局、県外局：シングルバンド部門(ログ・サマリーシートは1バンドのみ提出) ○県内局、県外局：マルチバンド部門 ○県内局：パーティ部門

参加資格 日本国内のアマチュア局

交信型式 ○県内：RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す市(JCC)・郡(JCG)

ナンバー ○県外：RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都府県・地域等のナンバー ○パーティ部門：コンテスト期間中の全日運用で得点を得ること

注意事項 ○同一局との交信は、同一バンド内では1回のみ有効 ○県内局は、国内在住局との交信を有効

○県内局は、富山県内で運用する局を示し、県内移動を有効 ○県外局は、富山県内局との交信のみを有効

提出書類 JARL制定様式のサマリー、ログ用紙を使用(サマリーシート中「交信局数」を「小計」に訂正) ○

50局以上交信の場合は重複チェックリストを添付

点数 完全な交信1局につき1点

マルチプレイヤー 得点を得た運用日数(得点が無かつた周波数帯は除く)

総得点 ○マルチバンド部門：各バンドで得た得点数×各バンドで得たマルチ日数の和 ○シングルバンド部門：得点数×マルチ日数の和

審査規程 JARLコンテスト規約を準用

締切 2月25日(到着分有効)

書類提出 ○提出先：〒938-0013 黒部市沓掛3761 高村方 JARL富山県支部コンテスト係 ○電子ログ(jh9feh@jarl.com)での受付可、障害者の方で指定様式での提出が困難な場合は別様式での提出も可

入賞 書類提出の局数に応じて表彰。県外局はエリアごと

参加記念賞 「支部の集い」参加のログ・サマリー提出者より抽選にて「富山マラソンパーティ参加記念賞」を贈呈

表彰 「JARL富山県支部の集い」で表彰 ※欠席の時は郵送

富山県支部登録クラブ代表者会議

日時 2月15日(日)10:00～

場所 富山市水橋中部公民館(富山市水橋ふるさと会館) 富山市水橋館町312番地1 ☎076-478-0132

内容 富山県支部行事について

福井県

ハムセミナー

あなたの自慢のハンディ機、アンテナ見せてください

日時 2月22日(日)13:00～16:00頃まで

場所 福井県生活学習館ユー・アイふくい 学習室302

内容 ○あなたの開局当時に使っていたハンディ機、ちょっと珍しいハンディ機など自慢の機器についてのトークイベント。併せて自作アンテナも同時に開催 ○AC電源で動かす無線機ではなくDC電源で動作させるハンディ機を対象 ○メーカー製、自作を問いません ※詳しくは支部HPにて

令和7年度第4回クラブ代表者会議

日時 3月15日(日) 13:00～15:30頃まで

場所 鮎江市文化の館 会議室1

内容 ○次年度への計画等 ○オブザーバー参加を認めていますので、参加希望の方は支部長まで [Eメール] ja9mjr@jarl.com



信越地方

地方本部

第73回信越アマチュア局非常通信コンテスト (JAØ-OSO コンテスト)

※規約を大きく変更しました。ウェブで最新情報の確認をお願いします。

開催日時 4月1日(水) 00:00～21日(火) 23:59 (0:00時報まで) 21日間 ※毎日21～22時(土・日曜日は6/9/12/15/18/21時から各1時間)を集中運用時間とする

参加資格 JAゼロエリアのコールサインの局、信越管内在住の他エリアコールサインのJARL会員局。個人局のみ、ゲストオペ不可。社団局との交信は無効 ※JARL地方局(JAØRL等)との交信は有効

電波の型式・周波数など 3.5/7/144/430MHzの各周波数帯、電信および電話。信越管内に設置されたアナログレピータおよびD-STAR レピータの使用も可(使用周波数は不問)。同一のレピータ(D-STAR含む)は1日3交信まで(D-STARのターミナルモードは1つのレピータとしてカウント)

部門 部門は特に設けず、1部門とする

運用地 信越管内(ゼロエリア)での運用とし、コンテスト期間中の移動運用は自由

通信電文 ○任意の電文を3種類以上用意し、同一電文を続けて使用しない ○電文の字数は文頭のクシレンを含め15～20字 ○電文はカタカナを使用し、濁点・半濁点は字数に数えない

呼出 ○電信「CQ JAØ TEST」 ○電話「CQ JAØ コンテスト」

交信事項 RS(T) + 電文

得点 ○完全な交信に対して1交信を10点とし、採点は送信5点、受信5点 ○交換した電文の中に誤字脱字などのミスがあった場合は、交信両局の連帶責任としてそれぞれ1字につき1点減点 ○同一局との交信は、日付やバンド、モードが異なっても1回のみ有効

マルチプレイヤー 交信をおこなった日数(最大21日、バンド別にはカウントしない)

総得点 得点×マルチ

報告書の提出 ○信越地方本部コンテスト委員会ウェブにある指定書式のログサマリーシートを使用(もしくは同形式) ※JARL発行の業務日誌形式の流用可(記載事項が明記されていること) ○電子メールでの提出は、Word、ExcelもしくはPDFの添付ファイルによる(印刷して指定様式になること) [Eメール] ja0contest@gmail.com

締切 ○4月30日(木)消印有効(郵便以外の方法の場合、5月1日(金)必着) ○提出先: 〒943-0648 新潟県上

越後牧区小川2176 西山浩平 方 OSO係

表彰 ○最高得点の局に「信越総合通信局長賞」(予定)。

上位入賞局に賞状 ○登録クラブ対抗: 県別に上位クラブに賞状 ○ジュニア部門: 平成20年4月2日以降に生まれた方は、サマリーシートの意見欄に「ジュニア部門」および生年月日を記載。上位局に賞状

その他注意事項 ウェブ記載事項参照のこと <http://www.jarl.com/zerocontest/>

新潟県

第1回クラブ代表者会

日時 1月24日(土) 13:30～16:30

会場 見附市 今町公民館 見附市今町5丁目36番16号

新潟県支部新年会

日時 1月24日(土) 18:00～

会場 食い処飲み処ひやくてん見附店 見附市上新田町521-38 ☎0258-66-6882

会費 割り勘とし概ね5,000円程度 ※どなたでも参加できます

宿泊希望の方 宿泊先 イングリッシュガーデン ホテルレアント 見附市新幸町5-10 ☎0258-66-1177 素泊まり: 6,900円 朝食付き: 8,100円で案内できます <https://www.tenawan.ne.jp/lodgment/rec/004/872/pcl.asp?260124L7>

申込先 支部メールアドレス inq-niigata@jarl.com 〒940-0836 長岡市豊田町9-3 小川 忍 (JRØBAT) ☎090-2086-4949

長岡ものづくりフェス&マイカーズながおかまつり

日時 3月1日(日)

場所 アオーレ長岡 長岡市大手通1-4-10 <https://www.city.nagaoka.niigata.jp/sangyou/cate01/monofair1.html>

出展内容 ○アマチュア無線のPR ○JAØRL公開運用・体験運用

長野県

JAØRL「松本かつちん—光と氷の城下町まつり—」2025-26記念運用

長野県支部では、下記の予定でJAØRL記念運用をおこないます。

名称 「松本かつちん—光と氷の城下町まつり—」2025-26記念運用 <https://matsumoto-kacchin.jp/>

コールサイン JAØRL

局運用期間 ○1月23日(金)～25日(日)氷 ○2月13日(金)～15日(日)光

運用周波数帯 HF帯、50～430MHzの予定

運用モード CW/SSB/FM/D-STAR等 ※機材、ANT等の都合で、FT8や10MHzは出ません

運用場所 長野県松本市

運用主体 長野県支部広報委員会、松本アマチュア無線クラブ

名義後援 松本市

その他 1月と2月で別デザインのカードを発行

2025年度電信(CW)初心者講習会

長野県電信愛好会(CW-NAGANO)では、長野県支部の後援をいただき、下記の通り電信初心者講習会をおこないます。

日時 2月15日(日) 10:00~15:00

場所 飯田市内 ※申込者に個別にお知らせ

内容 ○「講習会テキスト」を使用した講義：CW略語の説明・ラバースタングQSOの説明、方法、実例等
○スマートフォンアプリを利用したモールス符号聞き取り練習の指導
○実技講習 ○模擬交信の実施等々

会費 ○JARL会員：無料 ○非会員：1,000円(資料代等)

持ち物 ○電鍵等(ある方のみ。エレキーのパドルが望ましい。縦振れキーは推奨しません)
○無線機(実交信を希望する方のみ)
○昼食

講師 長野県電信愛好会(CW-NAGANO)メンバーが担当

申込み 氏名、コールサイン、連絡先(電話番号)を明記し、Eメールで、長野県電信愛好会(CW-NAGANO)事務局 JR0EYF [Eメール] jr0eyf@jarl.com)まで締切 2月7日(土)まで

その他 ○欧文によるQSOを主体(和文を希望される方は申出)
○希望者は実際に交信できます。その場合は無線機を持参 ※アンテナは用意します
○受講者の技量、希望等により講習内容に変更もあり
○講習内容の希望がありましたらお知らせください

地区研修会「開局申請からCWまで、初心者向け入門講習会」

支部では、従免を取ったものの、その先の一歩がなかなか踏み出せない、ビギナーハムを対象にした「初心者向け入門講習会」を、地区研修会として初開催します。

日時 2月22日(日) 13:00~16:30 受付12:30~

場所 諏訪自動車会館Bu-bu 諏訪郡下諏訪町赤砂崎 10795 <http://suwaauto.sakura.ne.jp/newpage2.html>

対象 養成課程講習会、国家試験で3アマ、4アマを取得して間もない方を主対象

テーマ ○申請でつまずいている方へ：「局免申請のABC」
○局免はあるけれど、まだ電波を出す勇気が無い人へ：「JA0RLを使った運用レクチャー」
○3アマは取ってみた。さてCWに挑戦してみたい：「CW個人指導」
○困ったこと、訊く相手が身近に居ない：「アマチュア無線なんでも相談」
※内容は変更する場合がある

持ち物 ○従免、局免(写し等)、電鍵など、指導を受けたい物を持参
○自身のリグでオンエアしたい場合は、HF、V/UHFのアンテナ、安定化電源は用意

参加費 JARL会員：無料 非会員：500円(資料代)

申込み 支部HPより、受講したいテーマを明記し、事前申込み https://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000508

締切 2月15日(日)

その他 会場は土足厳禁 ※スリッパの用意あり

2026年ALL JAØ 3.5MHz/7MHz

コンテスト

長野県支部では3月7日(土)に3.5MHzコンテスト、3月8日(日)に7MHzコンテストを実施します。

※詳細は、JARL NAGANO Web http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000507 を参照ください

Report 第53回長野県支部大会を開催



2025年11月9日(日)、下諏訪町の諏訪自動車会館Bu-buにて開催。あいにくの雨模様でしたが、150名の来場。以前から進めていた、式典方式から祭典方式に改めた開催を踏襲し、「JARL's TALK」(事業報告)、「コンテスト表彰」、「もっと楽しく～アマチュア無線」と題して、ジャンク市、純粋展示、メーカー等の出展、セミナー(D-STAR入門講習会)、CW体験ブース、地方局・JAØRLの公開/体験運用、記念講演①八重洲無線㈱による「新製品FTX-1の紹介」②信越総通による「アマチュア無線の新たな免許制度について」、恒例の“お楽しみ抽選会”など

来年度も、同会場での開催を予定しています。

Report 「国立長野高専キッズサイエンス2025」に出席



2025年11月15日(土)、長野市の国立長野高専で、自然の不思議や科学の不思議にふれてみよう!と銘打ち、「キッズサイエンス2025」が開催され、長野県支部は、ゼロエリアA1クラブ協力の下、長野アマチュア無線クラブと共同で出展。アマチュア無線体験運用は、男子中学生1名が興味を持ち、VHF帯で無事交信。電波を出さずにディスプレイモニター上で、電鍵の操作した符号を解読するソフトウェアを使った「CW体験コーナー」は、思のぬ大盛況となり、計27組の来訪がありました。

